

褐色細胞腫摘出術における循環変動予測因子についての後ろ向き研究について

【研究内容】

褐色細胞腫摘出術では、異常高血圧や頻脈などが生じやすく、これらは、虚血性心疾患、不整脈、心不全、動脈瘤破裂などの合併症を引き起こすことがあります。降圧剤や抗不整脈薬を投与して対応しますが、術前検査から、循環変動をきたしやすい特徴が特定できれば、より安全に麻酔管理をできるようになります。今回の研究は既存の資料のみを用いる観察研究に相当し、当施設の倫理審査委員会の承認を得て行います。インフォームドコンセントについては、ホームページで本研究の実施について公表し、本研究への苦情や問い合わせ、参加取り消しの申し出などができるようにすることにより、インフォームドコンセントに代わる措置と致しております。

【研究対象者の方々へ】

信州大学医学部附属病院に於いて 2002 年 8 月 1 日以降、褐色細胞腫摘出手術を受けた患者を対象としています。対象者となることを希望されない方は下記連絡先までご連絡下さい。

【研究内容】

上記研究対象者の麻酔記録、カルテ情報からデータを収集し検討します。カルテより、患者さんの背景（身長、体重、性別など）、術前合併症、内服薬、術前の検査データ、を収集します。麻酔記録より、術中の血圧や心拍数、術中使用した薬剤の使用データを収集します。得られたデータを基に、術中の循環変動に関連する予測因子を検討します。

【個人情報管理について】

個人情報の漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報は削除し情報を収集します。データは数値化され、データファイルおよびパソコンのパスワードロックなどの対策で第三者が閲覧できないようにします。

また、本研究に携わるもののうち被験者の個人情報を知り得る者は、被験者の個人情報及びその秘密を保持し、被験者の個人情報及びその秘密が漏洩することを防ぎます。本研究の実施過程及びその結果の公表の際には、患者さん個人を特定できる情報は一切含まれません。

【研究期間】

2016 年 3 月 31 日まで

【研究機関】

所属責任者：信州大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科 教授 川真田樹人

研究実施責任者：信州大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科 助教 杉山由紀

連絡先：信州大学医学部附属病院 杉山由紀

〒390-8621

長野県松本市旭 3-1-1

TEL：0263-37-2795／FAX：0263-35-2734 麻酔科医局